

第13号様式（第10条関係）

自衛わなによる有害鳥獣捕獲等許可申請書

年 月 日

下松市長 様

郵便番号  
申請者 住 所  
職 業  
氏 名  
生年月日  
電話番号

下記のとおり自衛わなにより有害鳥獣の捕獲等をしたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

捕獲等をしようとする鳥獣の種類及び数量	鳥獣の種類		数 量	
捕獲等の目的				
被害の状況				
防護措置の状況				
捕獲等の期間	年 月 日から 年 月 日まで（ 日間）			
捕獲等の区域				
わなの種類及び設置予定数				
捕獲個体の措置				
狩猟免許				
経営耕地面積	アール	昨年の農業出荷高	万円	
当該鳥獣の直近の捕獲実績				
過去3年間における鳥獣保護管理法違反による行政処分又は刑事処分の有無				

添付書類

- 1 わなの架設区域を明示するとともに、わなの架設位置を×印で明記した5千分の1若しくは1万分の1の地形図又はこれに相当する図面
- 2 狩猟免許を持たない者にあつては、今年又は昨年の農業出荷額が50万円以上であることを確認できる資料

## 記入上の注意

- 1 「被害の状況」欄には、被害の内容や数量、面積、被害額等を具体的に記入すること。
- 2 「防護措置の状況」欄には、防護柵の設置等、鳥獣による被害を防止するために講じている措置を具体的に記入すること。防護措置を講ずることができない場合は、その理由を記載すること。
- 3 鳥獣保護区、休猟区又は猟区において鳥獣を捕獲しようとする場合にあっては、「捕獲等の区域」欄にその旨を明記すること。
- 4 捕獲等の区域が販売目的の農作物の作付地として耕作又は保全管理をしている農用地である場合は、「捕獲等の区域」欄にその旨を明記すること。
- 5 捕獲された鳥獣の止めさし等を捕獲隊の隊員に依頼している場合は、その旨を「捕獲個体の措置」欄に具体的に記入すること。
- 6 「狩猟免許」欄には、狩猟免許の種類、交付者名、免許番号及び交付年月日を記入すること。狩猟免許を持たない場合は、その旨を記載すること。
- 7 農業者以外の者にあっては、「経営耕地面積」欄及び「農業出荷額」の記入は不要であること。
- 8 「当該鳥獣の直近の捕獲実績」欄には、わなによる当該鳥獣の直近の捕獲実績について、捕獲年月及び場所、わなの種類並びに鳥獣の種類及び捕獲頭数を記入すること。